

メルマガ 第 13 号 吉村順三記念ギャラリーからのお知らせです。

吉村順三記念ギャラリーは

★★☆ J YMG 小さな建築展 第 30 回 ☆★★

「南台の家の工夫」展を

11 月 5 日（土）から 12 月 11 日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後 1 時～6 時まで 開催しております。

第 30 回は、来週までの開催で 10 日（土）・11 日（日）の二日間を
残すのみとなりました。

○南台の家の工夫

第 1 回の「南台の家」とは違う切口で展示をしております。

- * 人の動きとスペースの使い方
- * 空間の扱い(繋がり)
- * 視線の行方
- * 光と空気の流れ
- * 設計の考え方一般に言う「仕掛」を部位ごと
- * 構造とプランの考え方

○ これらを 解説するパンフレットも 会場には ご用意しております。

南台の家は、吉村が 1946(昭和 21)年に 12.5 坪(41.25 m²)の家を買って、社会情勢と経済性を伴って 5 回の改築を重ねて、吉村の住宅に対する考えを 少しずつ実現化して、51.7 坪 (170.6 m²) の形になったのは 1957(昭和 3 2)年である。この年の改築は最初の原型を残さない大改造であった。

一階の平面は、大きな仕切り戸で切り分ける多様性が楽しい。

引戸を全部引込めば 2 0 坪の広さになる。居間は障子を仕舞えば 2 間半の間口で庭に広がり、広い居間が狭く感じる。

いろんな建具を構造壁の陰に隠して ?

デコボコした部屋も内法を四角く回して ?

見通しも、引戸を引くと 2 m が 7 m。

一番長いのが階段の踊場から音楽室まで 1 3 m。

(文責 平尾 寛)

担当： 平尾 寛 藤井 章 吉村 隆子

●◎ギャラリーからのお知らせ◎●

今まで 吉村の設計に対する思いを皆様に少しでもお伝え出来ればと続けて参りました、当ギャラリーもこの第30回「南台の家の工夫」の展示で一区切りに致します。今まで5年間 ご来場 誠に有難うございました。

しかし 継続のご要望が多くありました。・・・ギャラリー実行委員会では検討を致しました。次回からは少々短縮開催となります。・隔月（奇数月）開催・土・日の4時間を・8回開催予定で・続けて参りたいと考えております。

◆この展覧会について

→ <http://www.sepia.dti.ne.jp/jymg/>

尚 来年からは、ホームページも Address 移行しリニューアル致します。

→ <http://www.yoshimurajunzo.jp>

☆次回からの吉村順三記念ギャラリーは、

隔月;奇数月 開催です。日数時間規模も縮小となります。

第31回「園田邸」展を

2012年1月7日（土）から1月29日（日）迄の

各土曜日・日曜日 午後1時～5時まで

開催予定しております。

担当 委員一同

◎追ってこのメールマガジンでその内容など ご連絡を差し上げます。

★★☆吉村順三記念ギャラリーからのお願い☆★★

○愛知芸大の 関連内容 次のサイトも 是非ご覧ください。

◎愛知県立芸術大学へ 意見募集についての リンクバナーです。（大学当局へ）

→ http://www.aichi-fam-u.ac.jp/campuslife/masterplan2011/public_comment-1

愛知県立芸術大学 建て替えについて

→ <http://web.me.com/shinodanozomi/aichigeidai/TOP.html>

名古屋市水辺研究会の HP に、愛知芸大の詳細を発表。

→ <http://www15.ocn.ne.jp/~mizube/>

